

不正咬合って？

学校や保険所の健診で、不正咬合（かかみ合わせが悪い）と指摘されて、とまどう方もいらっしゃると思います。不正咬合と言っても色々なかたちがありますので、ここでは不正咬合の代表的なものを写真と共に説明します。

★上顎前突

上の前歯が出すぎている状態で、いわゆる出っ歯とも言われます。アゴの成長異常のほか、鼻に病気があり口呼吸の人にもみられます。



★下顎前突（反対咬合）

咬み合わせたときに、下の歯が上の歯より前に出ている状態。おもに上下のアゴの成長異常によるものです。



★開咬

咬み合わせた状態で奥歯でしか咬んでおらず、前歯に隙間が開いている状態。指しゃぶり等を長くしすぎた場合などが原因になります。



★叢生（そうせい）

歯が生えるスペースが足りないために、歯が重なって歯並びがでこぼこしている状態です。



矯正についてのQ&A

Q1. なぜ矯正するの？

咬み合わせや歯並びが悪いと食事がしづらかったり、発音が悪くなったりします。また、汚れが付きやすいのでむし歯や歯槽膿漏の原因になり、歯を失いやすくなります。心と体の健全な発育・成長を妨げ、健康な生活維持に支障をきたすことにもなります。これらを改善するために、矯正が必要となります。

Q2. いつからはじめたらいいの？

開始時期は症状によって違います。上下のアゴの成長が不正咬合の原因になりそうな場合は、小学校の低学年から治療を開始することもありますし、歯のデコボコだけで、上下のアゴの成長に問題がなければ、成長の終わったあとに開始する場合があります。

Q3. どのくらいの期間がかかるの？

年齢や症状によって異なりますが、上下のアゴの位置や大きさをコントロールする必要がある場合は、治療にある程度の年月を要します。歯を動かして理想的な歯並びをつくるのに必要な矯正期間は約1～3年です。その後、移動させた歯を安定させるために約1～2年の保定期間も必要となります。

Q4. 費用はどれくらいかかるの？

矯正治療は特別な場合を除き自費診療となります。費用は不正咬合の状態や治療方法により異なります。詳しくは受診する先生にご相談ください。

Q5. 矯正は痛いのか？

矯正装置を初めて装着した時や、装置を調整したときに歯が浮いたような感じや痛みを感じることがありますが、たいていは数日で治まります。

Q6. 矯正をするのに歯を抜くと聞きましたが？

全ての治療において歯を抜くわけではありませんが、歯を動かすスペースがないなど、その状態により抜歯が必要な場合があります。

歯並びや咬み合わせについて気になったら、かかりつけの歯科医に相談するか、目黒区の場合、保健所での矯正専門医の相談日をご利用ください。また、かかりつけの歯科医をお持ちでない方は目黒区歯科医師会に連絡いただければ、会員の歯科医院をご紹介します。